

# シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
地歴公民	世界史探究	3	2	文系NP	9組

教科書	山川出版社『詳説世界史』(世探704)	副教材	最新世界史図説タペストリー 二十二訂版

科目の目標	古代文明の成立から近世にかけての各地域ごとの変遷を、それぞれの特徴と地域間の交流に注目しながら理解する。
	各国の地理、宗教、民族など複合的な要素を踏まえて、国家の成り立ちを理解し、それに伴う諸問題を考察する。
	現代の世界が抱えている様々な問題について、その根本的要因を通史を通して理解し、正しい歴史認識を形成する。

科目の概要	第二次大戦後も、各地での戦争・紛争は絶えることなく勃発し、環境問題・さらには宗教間の対立など、我々の生活を脅かす多くの問題が解決する為には、目の前の事象を捉えるだけでなく、過去を多角的に考察していく必要がある。
	世界史探究は過去の事象を通して、その原因と結果を学び、未来へと繋げる建設的な力を養うことを目的とする。

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」、③「論理的思考力」、 ④「原因分析力」、⑤「傾聴力」、⑥「受信・発信力」、⑦「協働力」	⑧「行動力」、⑨「自己管理能力」、⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解している。また、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	捉えた事実に即して課題を発見し、その課題を解決するためにどのような取り組みが必要となるのか考える力を高める。また、課題や解決方法について他者の意見や論理について触れることで、より妥当な知恵を見出し、それらを適切に言語化する力を身につける。	授業の内外で、歴史に対して興味や関心を深め、積極的に学習する力を高める。歴史的思考力を大事にして、現在の社会のありようを捉え、自分が社会のなかで何ができるかを考え、よりよい社会の実現に向けて行動する力を身につける。
評 価 の 方 法	・定期試験	・レポート課題など文章化した成果物やプレゼンテーション ・課題を見つけ、解決する過程での議論の様子	・授業中の活動 ・課題への取り組み方 ・自主的な学習や活動

# シラバス

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 ( 単 元 )	単 元 別 学 習 目 標
1  学  期	第1章 文明の成立と古代文明の特質(第1節～第5節) 第2章 中央ユーラシアと東アジア世界(第1節～第4節)  【1学期 中間試験】 5月20日～23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活様式の変化や道具の進化が人口の増加をまねき、都市の誕生および文明への発展につながったことを理解する。</li> <li>・各地域ごとにおける文明の特徴を概観するとともに、その興亡について考察する。</li> <li>・秦王朝～唐王朝までの制度的違いに着目するとともに、王朝変遷の経緯を理解する。</li> </ul>
	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開(第1節～第3節) 第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成(第1節～第4節)  【1学期 期末試験】 7月1日～5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インドの王朝変遷について、歴史的事象および領土の変遷に注目しながら民族的・宗教的なインドの特色について理解する。</li> <li>・東南アジア諸王朝の地理的、文化的違いについて理解する。</li> <li>・ペルシアの文化的特徴と領土的拡大について理解する。</li> <li>・古代ギリシア、ローマの民主政の成立過程の違いに着目し、その違いを理解する。</li> <li>・ローマ帝国の拡大についてその要因を考察する。</li> </ul>
2  学  期	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成(第1節～第2節) 第6章 イスラーム教の伝播と西アジアの動向(第1節～第2節)  【2学期 中間試験】 10月15日～18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イスラーム教の成立について、当時の時代背景を理解する。</li> <li>・ムハンマドの思想を理解し、イスラーム教の特徴について考察する。</li> <li>・イスラーム世界の拡大について、歴史的事象と地理的要因を関連させながら理解する。</li> <li>・西アジア諸国家の特色について理解する。</li> </ul>
	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開(第1節～第4節) 第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国(第1節～第2節)  【2学期 期末試験】 12月2日～6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中世ヨーロッパ世界の成立について、ゲルマン人の大移動と関連させながら考察する。</li> <li>・フランク王国の世俗的権威の高まりと、ローマ教皇の宗教的権威の関わりについて、当時の歴史的事象を踏まえながら考察する。</li> <li>・中世ヨーロッパ世界の社会について、その特徴を理解するとともに、その変容について理解する。</li> <li>・モンゴル帝国の成立と拡大について、モンゴルの諸制度と関連させながら理解する。</li> </ul>
3  学  期	第9章 大交易・大交流の時代(第1節) 第10章 アジアの諸帝国の繁栄(第1節～第3節)  【3学期 学年末試験】 3月4日～8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明代の中国における交易関係の特徴と、他国との関わりについて理解する。</li> <li>・清朝の成立過程及び、国内統治策について理解する。</li> <li>・当時の東アジアの情勢と、東南アジア諸国の動向について理解する。</li> <li>・清代の社会や文化について、漢民族との関係性について考察するとともに、文化的な作品、学問について理解する。</li> </ul>